社会福祉法人現況報告書 平成 27 年4月1日現在

I 基本情報

至平	FI TIX																
所轄庁	国																
法人名	社会福祉法人プロップ・ステー		たる事務 所の所在 〒 地	658 - 003	2 神戸市東灘区向	句洋町中6−9−6E−	13 電話番号	078	- 845	<u> </u>	2263	FAX番号	078	_	845	_	2918
ホームペー ジアドレス	http://www.prop.or.j	ip/	ールアドレス	prop	@prop.or.jp	設立認可 年月日	<u> 3</u>	平成10年9	9月3日		設立登 年月日		平月	戊10年	9月18日	3	
代表者	氏名	公表/非公表		公表/非公表	住所		職	業		就任年	月日						
ТОЖЕ	竹中 夏実	公表	66	非公表		:	社会福祉法人プロッフ	゚・ステーション理	事長 斗	成10年	9月3日						

Ⅱ 事業

社会社事	A 編 業	種類	施設名•事業所名	公表/非公表	所在地	事業開始 年月日	定員	各分野の 事業が同	形態 全ての事業が同一施設(敷地)で実施
児 童 裕 礼	第一種第二種								
	第一種第二種								(
[] 程 注 者 在 社	第一種第二種	身体障害者の更生相談に応ずる事業 障害福祉サービス事業	社会福祉法人プロップ・ステーション プロップ・ウイング	公表公表	神戸市東灘区向洋町中6-9-6E-13 神戸市東灘区向洋町中6-9-6E-13			0	0
	第一種第二種								

	種類(番号を記載)	施設名·事業所名	所在地	事業開始年月日	事業規模(定員)
公益事業	16	社会福祉法人プロップ・ステーション	神戸市東灘区向洋町中6-9-6E-13	平成10年9月3日	
*					

- 1 必要な者に対し、相談、情報提供・助言、行政や福祉・保健・医療サービス事業者等との連絡調整を行う等の事業
- 2 必要な者に対し、入浴、排せつ、食事、外出時の移動、コミュニケーション、スポーツ・文化的活動、就労、住環境の調整等を支援する事業
- 3 入浴等の支援が必要な者、独力では住居の確保が困難な者等に対し、住居を提供又は確保する事業
- 4 日常生活を営むのに支障がある状態の軽減又は悪化の防止に関する事業
- 5 入所施設からの退院・退所を支援する事業
- 6 子育て支援に関する事業
- 7 福祉用具その他の用具又は機器及び住環境に関する情報の収集・整理・提供に関する事業
- 8 ボランティアの育成に関する事業
- 9 社会福祉の増進に資する人材の育成・確保に関する事業(社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士・保育士・コミュニケーション支援者等の養成事業等)
- 10 社会福祉に関する調査研究等
- 11 事業規模要件を満たさないために社会福祉事業に含まれない事業
- 12 介護保険法の居宅サービス事業、地域密着型サービス事業、介護予防サービス事業、地域密着型介護予防サービス事業、居宅介護支援事業、介護予防支援事業、介護老人保健施設、 地域支援事業を市町村から受託する事業
- 13 有料老人ホーム
- 14 社会福祉協議会等において、社会福祉協議会活動等に参加する者の福利厚生を図ることを目的として、宿泊所、保養所、食堂等を経営する事業
- 15 公益的事業を行う団体に事務所等として無償又は実費に近い対価で使用させるために会館等を経営する事業
- 16 その他 (障害者の更生を目的とする情報処理に関するセミナー事業

	種類(番号を記載)	施設名·事業所名	所在地	事業開始年月日	事業規模(定員)
収益事					
業					

- 1 法人の所有する不動産を活用して行う貸ビル
- 2 駐車場の経営
- 3 公共的、公共的施設内の売店の経営
- 4 その他 (

	種類(番号を記載)	施設名·事業所名	所在地	事業開始年月日	事業規模(定員)
その他					
その他の事業					

- 1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免
- 2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施
- 3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施
- 4 災害時における各種支援活動の実施
- 5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施
- 6 他法人との連携による人材育成事業
- 7 その他 (

4□ 4±5

6	6			親族等特	寺殊関係	者の有無	Ę	資	香格		備又に	は (職			支給方法)	理事会へ
役職	氏名	職業	任期	親族	他の社 会福祉 法人の 役員	その他	祉事業の学譜	福祉関	施設長	その他	密接に関連する業務		報理事調の記述という。	み 与のる	タ ×神な	の出
理事長	竹中 夏美	(福)プロップ・ステーション理事長	H26.9.26 ~ H28.9.25				0	0			0			0		
常務理事	竹中 宏晃	(福)プロップ・ステーション常務理事	H26.9.26 ~ H28.9.25	0			0							0		
理事		開ディーアイシーサービス代表取締役社長	H26.9.26 ~ H28.9.25					0							0	
理事		㈱インスパイア取締役	H26.9.26 ~ H28.9.25				0								0	
理事			H26.9.26 ~ H28.9.25					0							0	
		(福)プロップ・ステーション理事	$H26.9.26 \sim H28.9.25$					0						0		
2									資格					監事	報酬	
						財務詞	諸表等を	監査し得る	者				施設整			
氏	名	職業	任期		4	認会		の監査	//	社会福 祉事業 の学識	福祉関	その他	運営と 密接に 関連す	支給あり		理事会 への出 席回数
					移	計士、	弁護士	役、経 そ 理責任 者等	その他	経験者	(((((((((((((((((((を行う者			
	一郎	(株)神戸デジタルラボ代表取締役	社長 H26.9.26 ~	H28.9.2	25			0		0					0	
		(有)ワイルドホース代表取締役者						0			0				0	
	在	定員 現員 6 6 役職 氏名 理事長 竹中 夏美 常務理事 垣内 秀明 理事 成毛 真 理事 高山 耕一 定員 現員 2 2	提集 大名 職業	定員 現員 6 6	接換 (株)神戸デジタルラポ代表取締政社表 H26.9.26 ~ H28.9.25 現債 現債 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	定員 現員	接換 (株) (株) (株) (株) (株) (大) (大)	定員 現員 1	定員 現員 20 現族等特殊関係者の有無 2 2 2 2 1 2 2 2 2 2	接換 氏名 職業 任期 根族等特殊関係者の有無 資格 投験 を確か を確か を変し を変し	(上期	接換 氏名 職業 任期 親族等特殊関係者の有無 資格 施設書 後間 後間 後間 後間 後間 後間 後間 後	接換 1	(職員と兼務)	(株) (**)	(世界) (世界)

定員現員 13 施設整 親族等特殊関係者の有無 資格 備又は 評議 運営と 員会 職員と 理事と 理事の 任期 氏名 職業 密接に ~ 0 親族 の兼務 の兼務 他の社 社会福 関連す 出席 地域の 利用者 会福祉 祉事業 地域の 親族 その他 福祉関 その他 る業務 回数 施設長 の家族 の学識 法人の 代表者 を行う者 係者 の代表 役員 経験者 竹中 夏実 (福)プロップ・ステーション理事長 $H26.9.26 \sim H28.9.25$ \bigcirc 評議員 竹中 宏晃 (福)プロップ・ステーション常務理事 H26.9.26 ∼ H28.9.25 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 垣内 秀明 0 (株)ティーアイシーサービス代表取締役社: $H26.9.26 \sim H28.9.25$ \bigcirc 成毛 真 (株)インスパイア取締役 H26.9.26 ~ H28.9.25 0 0 高山 耕一 0 \bigcirc 喜味蛸 経営 $H26.9.26 \sim H28.9.25$ 菊田 能成 (福)プロップ・ステーション理事 H26.9.26 ~ H28.9.25 0 \circ 西野 弘 H26.9.26 ~ H28.9.25 0 (株)プロシード代表取締役社長 安延 申 $\overline{\bigcirc}$ SGシステム(株)代表取締名 $H26.9.26 \sim H28.9.25$ 手嶋 雅夫 H26.9.26 ~ H28.9.25 0 ティー・アンド・ティー(株)代表取締役社! 森井 章二 アサヒホールディングス(株)取締行 H26.9.26 ~ H28.9.25 0 \bigcirc 松田 圭市 (有)Matsudaビジネスコンサルタント取締役社 H26.9.26 ~ H28.9.25 高田 恵太郎 H26.9.26 ~ H28.9.25 (株)ぜんまい代表取締役社長 谷口 拓也 ---(福)プロップ・ステーション評議員 $H26.9.26 \sim H28.9.25$ 0 \bigcirc 氏名 就任年月日 施設名 法令等に定める資格の有無 プロップ・ウイング 岡野 万里子 平成22年2月1日 無 施設長 常勤兼務 非常勤 職員 常勤専従 換算数 換算数 2 法人本部 3 0.94 2 施設 3 2 1.1 0.3 開催年月日 出席者数 書面出席者数 監事出席の有知 決議事項 平成26年5月25日 有 平成25年度決算及び事業報告について 6 理事会 平成26年9月20日 6 有 任期満了に伴う役員の選任 平成27年3月28日 6 平成27年度の事業計画及び予算計画について 決議事項 開催年月日 出席者数 監事出席の有無 平成26年5月25日 平成25年度決算及び事業報告について 評議員 13 有 平成26年9月20日 任期満了に伴う役員の選任 13 有 平成27年度の事業計画及び予算計画について 平成27年3月28日 有 13 監査年月日 監査報告の有無 指摘事項 改善事項 監査者 監事監 平成26年5月25日 馬渕 明広 特になし 有 査

Ⅳ 資産管理 平成 27 年3月31日現在 担保提供の状況 不動産 評価額(千円) の所有 所在地 所轄庁の承 面積 提供年月日 借入額(千円) 借入先 償還期限 認の有無 状況 灘区六甲山町北六甲4512-1092 198.1 10,400 灘区六甲山町北六甲4512-1092 32.4 4,786 公益事業用財産収益事業用財産 土地 建物 土地 建物

V	その												平成	27	年4月1日			
		定款		役員名簿		員名簿	財産目録	事業計		事業報告書			第三者評		苦情処理			
	インターネット	その他方法	去	その他方法	その	也方法	法人HP	その他	万法	法人HP	その他力	7法	その他	方法	その他力	7法		
1-1-	広報誌																	
情	新聞				- lu - l-					\\\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.	S = 0 176 34 -14							
報				々年度の財務		~ : - : : (ata -t-	151				をの財務諸表		+ 111/14 **	[→ [Ashs → 1.				
公開		貸借対照	表 3	資金収支計算	書 事業活	動計算書 収支計算書)	公表方法(予定	計対照表)┃公表時期	(予定)	登 公表方法(予定	収支計算書 Ĕ)┃ 公表時期(予定)	事業店 公表方法		事業活動収支調 公表時期(
	インターネット	その他方法	去	その他方法	その	也方法	法人HP			法人HP			法人	HP				
	広報誌																	
	新聞																	
		平成	26	年度	平成	2	25 年度	平成	2	24 年度	平成	23		年度	平成	22	年度	
			星	費用(千円)			費用(千円)			費用(千円)			費用(千円	1)			費用(千円)	7
外	公認会計士			(//3 (4/)			27,14 (1 1 4 7			20,10001107			Z/14 (1 1 1	• /			27,14 (1 1 4)	7
部	監査法人																	┪
監	税理士																	7
查	その他																	┪
	指摘事項	•																1
	1日間学供																	
		,	平字体	設·事業所名		平成	26	年度	平成	25 年	度 平成	2	24	年度				_
FO	→ +⁄.		又雷旭	以 爭未川石			費用(千	円)		費用(千円			費用(千	円)				
	三者																	
	平価																	
															•			
										<u> </u>					平月	成 2	年3月31日現	在
						指定介護	進老人	6 70									1 - / 4 1 / 5	
	拠し	社会福祉法儿	社会	:福祉法人 / //	LD N/1. D -1	福祉施設	段等会 訪問看護		人保健		1.6 ×	-barrie A	→ L W/. H. I	A 3114 A == 1	L atta Natio		·	
	いる	新会計基準	旧台	会計基準	理規程準則	計処理等		催日	計•経	授産会計基準	就労会計基準	病院会	計準則	企業会計	基準		その他	
全	計基	WINE 1 23 T	,,,,	7.1.27		指導指	旨針	理道	= 貝									
	準					1												

貸借対照表 平成27年3月31日現在

										1)	单位:円)		
	資	産の部				負債の部							
	合計	本部	ブ゜ロップ゜・ウィンク゛	相談	セミナー		合計	本部	ブ゜ロップ゜・ウィンク゛	相談	セミナー		
流動資産	42, 177, 543	15, 428, 984	5, 776, 364	19, 941, 400	1, 030, 795	流動負債	20, 305, 196	8, 051, 746	11, 883, 874	369, 576	0		
現金預金	18, 776, 348	13, 175, 965	4, 148, 225	421, 363	1, 030, 795	未払金	19, 453, 845	8, 051, 746	11, 402, 099				
未収金	1, 429, 589		1, 429, 589			未払費用	345, 435		219, 582	125, 853			
立替金	20, 740, 807	2, 252, 155		18, 488, 652		預り金	482, 844		262, 193	220, 651			
前払金	1, 229, 935		198, 550	1, 031, 385		仮受金	23, 072			23, 072			
仮払金	864	864											
固定資産	116, 293, 792	115, 032, 608	1	1, 261, 183	0	固定負債	0	0	0	0	0		
基本財産	10, 000, 000	10, 000, 000	0	0	0								
基本財産特定預金	10, 000, 000	10, 000, 000											
その他の固定資産	106, 293, 792	105, 032, 608	1	1, 261, 183	0	負債の部合計	20, 305, 196	8, 051, 746	11, 883, 874	369, 576	0		
建物	4, 489, 040	4, 489, 040					純資產	色の部					
構造物	4, 113, 795	4, 113, 795				基本金	111, 118, 596	109, 255, 865	1, 862, 731				
車輌運搬具	134, 764			134, 764		基本金	111, 118, 596	109, 255, 865	1, 862, 731				
器具及び備品	637, 421	1	1	637, 419		国庫補助金等特別積立金	0						
一括償却資産	36, 484	36, 484				その他の積立金							
土地	10, 400, 000	10, 400, 000											
権利	1, 283, 500	1, 283, 500											
投資有価証券	81, 723, 140	81, 723, 140											
保証金	2, 930, 148	2, 930, 148				次期繰越活動収支差額	27, 047, 543	13, 153, 981	-7, 970, 240	20, 833, 007	1, 030, 795		
長期前払費用	56, 500	56, 500				次期繰越活動収支差額	27, 047, 543	13, 153, 981	-7, 970, 240	20, 833, 007	1, 030, 795		
その他の固定資産	489, 000			489, 000		(うち当期活動収支差額)	-21, 862, 657	-26, 180, 366	-4, 141, 941	8, 441, 347	18, 303		
						純資産の部合計	138, 166, 139	122, 409, 846	-6, 107, 509	20, 833, 007	1, 030, 795		
資産の部合計	158, 471, 335	130, 461, 592	5, 776, 365	21, 202, 583	1, 030, 795	負債及び純資産の部合計	158, 471, 335	130, 461, 592	5, 776, 365	21, 202, 583	1, 030, 795		

脚注

1. 減価償却費の累計額

23, 472, 052円

当期末支払資金残高(10)+(11)

資金収支決算書 (自) 平成26年4月1日 (至) 平成27年3月31日

	10.10.00				(単位:円)
	勘定科目	予算	決算	差異	備考
	就労支援事業収入				
	就労支援事業収入	9, 000, 000	9, 431, 021	-431, 021	
	自立支援費等収入				
	訓練等給付費収入	17, 000, 000	16, 690, 173	309, 827	
	その他の事業収入				
	その他の事業収入	15, 000, 000	15, 871, 920	-871, 920	
	寄附金収入				
1	双 、 寄附金収入	2,000,000	3, 427, 263	-1, 427, 263	
	雑収入				
	雑収入	100, 000	98, 706	1, 294	
	受取利息配当金収入				
	受取利息配当金収入	19, 920, 000	15, 614, 004	4, 305, 996	
	経理区分間繰入金収入				
	経理区分間繰入金収入	40, 000, 000	36, 500, 000	3, 500, 000	
	経常収入計(1)	103, 020, 000	97, 633, 087	5, 386, 913	
	就労支援事業支出				
	就労支援事業支出	6,000,000	5, 230, 041	769, 959	
圣	人件費支出				
圣常舌	職員俸給	38, 000, 000	37, 627, 650	372, 350	
肋	職員諸手当	1,800,000	1, 802, 385	-2, 385	
こよ	非常勤職員給与	4,000,000	3, 777, 492	222, 508	
ó 又	退職共済掛金	500,000	480,000	20,000	
Z	法定福利費	3, 800, 000	3, 858, 202	-58, 202	
	事務費支出				
	福利厚生費	100,000	123, 673	-23, 673	
	旅費交通費	3,600,000	3, 626, 096	-26, 096	
-	方 消耗品費	1,800,000	1, 823, 885	-23, 885	
	出 水道光熱費	2,000,000		-85, 014	
	通信運搬費	1, 500, 000	1, 752, 020	-252, 020	
	会議費	100,000		58, 832	
	業務委託費	4, 000, 000		-1, 542, 693	
	手数料	350, 000		-116, 881	
	損害保険料	120,000		17, 920	
	賃借料	15, 000, 000	14, 928, 084	71, 916	
	和税公課	150,000		41, 200	
	維費			130, 254	
	経理区分間繰入金支出	200,000	09, 740	150, 254	
	経理区分間繰入金支出	40, 000, 000	26 500 000	2 500 000	
	経常支出計(2)			3, 500, 000	
\$		123, 020, 000 -20, 000, 000	+	3, 074, 090 2, 312, 823	
+	固定資産売却収入	20,000,000	44, 014, 040	۵, ۵12, 023	
臣	差入保証金の返還収入		40 500	-40 E00	
~ と 前	左へ休祉金の返還収入 施設整備等収入計(4)	0	49, 500 49, 500	-49, 500 -49, 500	
争	應放整備等収入計(4) 固定資産取得支出	- 0	49, 000	~4 3, 500	
<u>- _</u>	国 正貫座取得文山 支 その他の資産取得支出		160 400	_160_400	
,			168, 480	-168, 480	
え た	施設整備等支出計(5)	0		-168, 480	
Л	正設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	-118, 980	118, 980	
才	投資有価証券売却収入	140,000,000	150 007 100	19 907 100	
5	投資有価証券売却収入	140, 000, 000		-13, 397, 102	
<u>ከ</u>	財務収入計(7)	140, 000, 000	153, 397, 102	-13, 397, 102	
	投資有価証券取得支出	100 000 000	100 000 1	10,000,175	
) Z	投資有価証券取得支出	120, 000, 000		-19, 223, 140	
₹ -	財務支出計(8)	120, 000, 000		-19, 223, 140	
71/	財務活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	20, 000, 000		5, 826, 038	
当	期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	-8, 257, 841	8, 257, 841	
	Her Linds Le Was A selb-shee /				
	期末支払資金残高(11)	_			
-44	## マ か 覚 () () () + ()	1			

資金収支決算内訳表

(自) 平成26年4月1日 (至) 平成27年3月31日

(単位:円) 勘定科目 合計 プロップ・ウィング 相談 セミナー 本部 就労支援事業収入 就労支援事業収入 9, 431, 021 9, 431, 021 自立支援費等収入 訓練等給付費収入 16,690,173 16, 690, 173 その他の事業収入 その他の事業収入 15,871,920 15, 743, 920 128,000 寄附金収入 IJΔ 寄附金収入 3, 427, 263 3, 237, 423 189, 840 雑収入 雑収入 98,706 80, 362 18, 344 受取利息配当金収入 受取利息配当金収入 15, 614, 004 15, 612, 846 496 459 203 経理区分間繰入金収入 14, 000, 000 経理区分間繰入金収入 36, 500, 000 22, 500, 000 40, 329, 874 経常収入計(1) 97, 633, 087 18, 930, 631 38, 244, 379 128, 203 就労支援事業支出 就労支援事業支出 5, 230, 041 5, 230, 041 終 人件費支出 職員俸給 37, 627, 650 26, 485, 650 11, 142, 000 動 職員諸手当 1,802,385 1, 441, 205 361, 180 による 非常勤職員給与 3, 777, 492 3, 777, 492 退職共済掛金 480,000 480,000 収 法定福利費 3, 858, 202 2, 525, 257 1, 332, 945 事務費支出 福利厚生費 50,000 123, 673 73, 673 旅費交通費 3,626,096 1, 429, 920 2, 175, 596 20,580 消耗品費 534, 470 1,823,885 731,607 558,068 支 出 水道光熱費 2,085,014 50,847 1, 218, 359 815, 808 诵信運搬費 319, 484 1, 319, 455 1,752,020 113,081 会議費 41, 168 32,820 8,348 業務委託費 378, 102 5, 542, 693 3, 755, 280 1, 319, 731 89, 580 手数料 126, 516 466, 881 105, 711 234, 654 指害保険料 102,080 6,400 95,680 賃借料 14, 928, 084 1,075,820 1, 404, 534 12, 447, 730 租税公課 108,800 94,800 14,000 雑費 10,700 59,046 69,746 経理区分間繰入金支出 経理区分間繰入金支出 36, 500, 000 36, 500, 000 経常支出計(2) 119, 945, 910 43, 924, 166 43, 977, 528 31, 934, 316 109,900 経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2) -3, 647, 654 6, 310, 063 18, 303 -22, 312, 823 -24, 993, 535 固定資産売却収入 差入保証金の返還収入 49,500 49,500 施設整備等収入計(4) 49,500 49. 500 備 等 固定資産取得支出 支 よる その他の資産取得支出 168, 480 168, 480 出 施設整備等支出計 (5) 168, 480 168, 480 収 幸 施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5) -118, 980 49,5000 -168, 480 投資有価証券売却収入 財 投資有価証券売却収入 153, 397, 102 145, 409, 609 7, 987, 493 務 財務収入計(7) 153, 397, 102 145, 409, 609 7, 987, 493 動 投資有価証券取得支出 投資有価証券取得支出 139, 223, 140 139, 223, 140 る収 財務支出計(8) 139, 223, 140 139, 223, 140 財務活動資金収支差額(9)=(7) 14, 173, 962 6, 186, 4697, 987, 493 当期資金収支差額合計(10) = (3) + (6) + (9)-8, 257, 841 -18, 757, 566 -3, 647, 654 14, 129, 076 18, 303

前期末支払資金残高(11)	30, 130, 188	26, 134, 804	-2, 459, 856	5, 442, 748	1, 012, 492
当期末支払資金残高(10)+(11)	21, 872, 347	7, 377, 238	-6, 107, 510	19, 571, 824	1, 030, 795

事業活動収支計算書 (自) 平成26年4月1日 (至) 平成27年3月31日

					(単位:円)
		勘定科目	前年度決算	本年度決算	増減
		就労支援事業収入			
		就労支援事業収入	0 414 904	0 421 021	16 017
			9, 414, 204	9, 431, 021	16, 817
		自立支援費等収入			
		訓練等給付費収入	19, 944, 396	16, 690, 173	-3, 254, 223
		その他の事業収入			
	収	その他の事業収入	18, 491, 997	15, 871, 920	-2, 620, 077
	入		10, 431, 331	10,011,020	2, 020, 011
		寄附金収入			
		寄附金収入	14, 863, 980	3, 427, 263	-11, 436, 717
		雑収入			
		雑収入	61,670	98, 706	37, 036
		事業活動収入計(1)	62, 776, 247	45, 519, 083	-17, 257, 164
			02, 110, 241	45, 515, 005	11, 201, 104
		人件費支出			
		職員俸給	33, 638, 900	37, 627, 650	3, 988, 750
		職員諸手当	2, 546, 420	1, 802, 385	-744, 035
		非常勤職員給与	8, 892, 499	3, 777, 492	-5, 115, 007
-		退職共済掛金	480, 000	480, 000	0, 110, 001
事				*	
来		法定福利費	4, 295, 611	3, 858, 202	-437, 409
業活動		事務費支出			
虭		福利厚生費	72,619	123, 673	51,054
収支		旅費交通費	5, 921, 704	3, 626, 096	-2, 295, 608
文					
(I)		消耗品費	2, 865, 721	1, 823, 885	-1, 041, 836
部		水道光熱費	1, 715, 721	2, 085, 014	369, 293
	١.	通信運搬費	1, 945, 533	1, 752, 020	-193, 513
	支	修繕費	2, 889, 600	. ,	-2, 889, 600
	出	会議費		41 100	
			125, 074	41, 168	-83, 906
		業務委託費	1, 872, 599	5, 542, 693	3, 670, 094
		手数料	4, 475, 578	466, 881	-4, 008, 697
		損害保険料	124, 820	102, 080	-22, 740
		賃借料	17, 859, 833	14, 928, 084	-2, 931, 749
		租税公課	178, 900	108, 800	-70, 100
		雑費	245, 565	69, 746	-175, 819
		事業費支出			
		就労支援事業製造原価	5, 888, 455	5, 230, 041	-658, 414
			5, 666, 455	5, 250, 041	-000, 414
		減価償却費			
		減価償却費	2, 412, 362	2, 587, 736	175, 374
		事業活動支出計(2)	98, 447, 514	86, 033, 646	-12, 413, 868
	事	業活動収支差額 (3) = (1) - (2)	-35, 671, 267	-40, 514, 563	-4, 843, 296
	1	受取利息配当金収入	, ,	, ,	, ,
			14 826 074	15 614 004	777 000
		受取利息配当金収入	14, 836, 974	15, 614, 004	777, 030
_		経理区分間繰入金収入			
事業活		経理区分間繰入金収入	33, 200, 000	36, 500, 000	3, 300, 000
美		投資有価証券売却益(売却収入)			
洁		投資有価証券売却益(売却収入)	9 909 457	2 655 050	1 452 402
動			2, 202, 457	3, 655, 950	1, 453, 493
外		事業活動外収入計(4)	50, 239, 431	55, 769, 954	5, 530, 523
収		経理区分間繰入金支出			
支		経理区分間繰入金支出	33, 200, 000	36, 500, 000	3, 300, 000
の		投資有価証券売却損(売却原価)		. ,	. ,
部			4 610 054	C10 040	0.000.000
		投資有価証券売却損(売却原価)	4, 610, 054	618, 048	-3, 992, 006
		事業活動外支出計(5)	37, 810, 054	37, 118, 048	-692, 006
		事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	12, 429, 377	18, 651, 906	6, 222, 529
	経	常収支差額 (7) = (3) + (6)	-23, 241, 890	-21, 862, 657	1, 379, 233
	,,_		25, 211, 500	,,	2, 0.0, 200
А±	収				
特別	入	district a St. (a)			
加		特別収入計(8)	0	0	0
収支	1	固定資産除却損	3, 706, 109		-3, 706, 109
文の	支				
	出	特別支出計(9)	9 706 100	0	-3, 706, 109
部			3, 706, 109		
		別収支差額(10)= (8) - (9)	-3, 706, 109	0	3, 706, 109
当;	期活	動収支差額(11)=(7)+(10)	-26, 947, 999	-21, 862, 657	5, 085, 342
繰	前排	胡繰越活動収支差額(12)	39, 334, 347	48, 910, 200	1, 012, 492
越		期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	12, 386, 348	27, 047, 543	6, 097, 834
活			12, 000, 040	21, 011, 010	0, 001, 004
動		本金取崩額(14)			
収		本金組入額(15)			
支差	その	の他の積立金取崩額(16)	1		
		の他の積立金積立額(17)			
額		明繰越活動収支差額			
0		切線越行期収义左锁 (18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)		27, 047, 543	6, 097, 834
部	. '	(10) - (10) + (14) - (10) + (10) - (11)			

事業活動収支内訳表 (自) 平成26年4月1日 (至) 平成27年3月31日

_		#U-AV P	A	F 7		1	(単位:円)
<u> </u>		勘定科目	合計	本部	プ゜ロッフ゜・ウィンク゛	相談	セミナー
		就労支援事業収入					
		就労支援事業収入	9, 431, 021		9, 431, 021		
		自立支援費等収入					
		訓練等給付費収入	16, 690, 173		16, 690, 173		
	ılər	その他の事業収入					
	収入	その他の事業収入	15, 871, 920			15, 743, 920	128,000
	\wedge	寄附金収入					
		寄附金収入	3, 427, 263	3, 237, 423	189, 840		
		雑収入			ŕ		
		雑収入	98, 706	80, 362	18, 344		
		事業活動収入計(1)	45, 519, 083	3, 317, 785	26, 329, 378	15, 743, 920	128, 000
-		人件費支出	10, 010, 000	0,011,100	20,020,010	10, 110, 020	120,000
		職員俸給	37, 627, 650		26, 485, 650	11, 142, 000	
		職員諸手当	1, 802, 385		1, 441, 205	361, 180	
		非常勤職員給与	3, 777, 492		3, 777, 492	001, 100	
-		退職金	3, 111, 492		3, 111, 432		
事業活動		退職共済掛金	490,000		490,000		
活			480, 000		480, 000	1 000 045	
動		法定福利費	3, 858, 202		2, 525, 257	1, 332, 945	
収		事務費支出	100 252	E0 000		E0 0E0	
収支の		福利厚生費	123, 673	50,000		73, 673	
(I)		旅費交通費	3, 626, 096	1, 429, 920		2, 175, 596	20, 580
部		消耗品費	1, 823, 885	731, 607	558, 068	534, 470	-260
	4	水道光熱費	2, 085, 014	50, 847	1, 218, 359	815, 808	
	支出	通信運搬費	1, 752, 020	113, 081	319, 484	1, 319, 455	
		会議費	41, 168		32, 820	8, 348	
		業務委託費	5, 542, 693	3, 755, 280	378, 102	1, 319, 731	89, 580
		手数料	466, 881	105, 711	126, 516	234, 654	
		損害保険料	102, 080	6, 400		95, 680	
		賃借料	14, 928, 084	1, 075, 820	1, 404, 534	12, 447, 730	
		租税公課	108, 800	94, 800		14,000	
		維費	69, 746	10, 700		59, 046	
		事業費支出	,			,	
		就労支援事業製造原価	5, 230, 041		5, 230, 041		
		減価償却費	0,200,011		0, 200, 011		
		減価償却費	2, 587, 736	1, 596, 440	494, 287	497, 009	
		事業活動支出計(2)	86, 033, 646	9, 020, 606	44, 471, 815	32, 431, 325	109, 900
-	車名	新来伯勒文山司 (2) 	-40, 514, 563	-5, 702, 821	-18, 142, 437	-16, 687, 405	18, 100
	ずっ	受取利息配当金収入	40, 514, 505	5, 102, 621	10, 142, 437	10, 007, 405	10, 100
		受取利息配当金収入	15 614 004	15 610 046	400	450	000
			15, 614, 004	15, 612, 846	496	459	203
		経理区分間繰入金収入	00 500 000			00 500 000	
		経理区分間繰入金収入	36, 500, 000		14, 000, 000	22, 500, 000	
		投資有価証券売却益(売却収入)					
		投資有価証券売却益(売却収入)	3, 655, 950	1, 027, 657		2, 628, 293	
		事業活動外収入計(4)	55, 769, 954	16, 640, 503	14, 000, 496	25, 128, 752	203
		経理区分間繰入金支出					
		経理区分間繰入金支出	36, 500, 000	36, 500, 000			
		投資有価証券売却損(売却原価)					
		投資有価証券売却損(売却原価)	618, 048	618, 048			
		事業活動外支出計(5)	37, 118, 048	37, 118, 048	0	0	0
		事業活動外収支差額 (6) = (4) - (5)	18, 651, 906	-20, 477, 545	14, 000, 496	25, 128, 752	203
	経	常収支差額(7)=(3)+(6)	-21, 862, 657	-26, 180, 366	-4, 141, 941	8, 441, 347	18, 303
		• •		. ,	. , , ==		,
4.0	収						
別	入	特別収入計(8)	0	0	0	0	0
収		14704 0-7 SHI (G)	, i	Ü		U	0
	支						
の部	出	特別支出計(9)	0	0	0	0	0
	Att D		0	0		0	0
_			ű		4 141 041		,
	_	動収支差額(11)= (7) + (10)	-21, 862, 657	-26, 180, 366	-4, 141, 941	8, 441, 347	18, 303
4+4		明繰越活動収支差額(12)	48, 910, 200	39, 334, 347	-3, 828, 299	12, 391, 660	1, 012, 492
汪		明末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	27, 047, 543	13, 153, 981	-7, 970, 240	20, 833, 007	1, 030, 795
動		本金取崩額(14)					
		本金組入額(15)					
		り他の積立金取崩額(16)					
		り他の積立金積立額(17)					
砂の		明繰越活動収支差額	27, 047, 543	13, 153, 981	-7, 970, 240	20, 833, 007	1 030 705
部		(18) = (13) + (14) - (15) + (16) - (17)	41,041,043	10, 100, 961	1, 310, 240	<u> </u>	1, 030, 795

財 産 目 録 (平成26年度)

平成27年3月31日 現在

資産・負債	の内訳		金	額
1 資産の部			ideline	-e *
1 流動資産				
現金		75,180		
障害福祉サービス	75,180			
普通預金		15,877,304		
本部会計				
株三井住友銀行 住吉支店	10,352,101			
相談事業				
株三井住友銀行 住吉支店	421,363			
障害福祉サービス				
株三井住友銀行 住吉支店	3,889,638			
㈱三井住友銀行 住吉支店	183,407			
セミナー事業				
, ->,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1,030,795			
預け金		2,823,864		
本部会計				
野村證券㈱	1,789,352			
株SBI証券	283,794			
大和証券 株	750,718			
未収金		1,429,589		
障害福祉サービス	1,429,589			
前払費用		1,229,935		
相談事業	1,031,385			
障害福祉サービス	198,550	00.740.007		
立替金	0.050.155	20,740,807		
本部会計 相談事業	2,252,155			
	18,488,652	96.1		
仮払金 本部会計	864	864		
			42,177,543	
流動資産合計 2 固定資産			12,111,040	
(1)基本財産				
定期預金		10,000,000		
概三井住友銀行 住吉支店	10,000,000	. 5,000,000		
	, , ,			
(2)その他の固定資産				
建物		4,489,040		
本部会計	4,489,040			
構築物		4,113,795		
本部会計	4,113,795			
車輛運搬具		134,764		
相談事業	134,764			

(単位:円)

資産・負債	の 内 訳		仓	額
器具及び備品		637,421		
本部会計	1			
相談事業	637,419			
障害福祉サービス	1			
-括償却資産		36,484		
本部会計	36,484			
土 地		10,400,000		
本部会計	10,400,000			
権利		1,283,500		
本部会計	1,283,500			!
投資有価証券		81,723,140		
本部会計				ł
野村證券㈱	67,000,000			
大和証券㈱	14,723,140			
保証金		3,419,148		
本部会計			:	
タマホーム株	2,930,148			
相談事業	. ,			
東京建物不動産販売㈱	489,000			
長期前払費用	,	56,500		
本部会計	56,500			
田定	資産合計		116,293,792	
資産合計			110,230,132	158,471,33
Ⅱ 負債の部				
1 流動負債				
未払金		19,453,845		
本部会計	8,051,746			
障害福祉サービス	11,402,099			
未払費用		345,435		
相談事業	125,853			
障害福祉サービス	219,582			
預り金		482,844		
相談事業	220,651			
障害福祉サービス	262,193			
仮受金		23,072		
相談事業	23,072			
	負債合計		20,305,196	
負債合計				20,305,196
差引純資産				138,166,139

上記は、財産目録に相違ない。

平成26年度の主な事業報告

社会福祉法人プロップ・ステーション

社会福祉事業

事業の柱である「相談事業」の内容は、神戸オフィス、東京オフィスを問わず、チャレンジド(障害者)本人や家族から、自立と就労のためのスキルアップをはじめ、健康や恋愛・結婚問題など多岐に渡っている。また特別支援学校関係者からは進路相談と授業の一環としてのICT教育、行政関係者からは NPO と自治体の連携やICTを活用した就労支援施策、ユニバーサルな社会創造などについての相談が増えている。

とりわけ、発達障害、自閉症、知的ハンディのチャレンジド、あるいは鬱病などに関するご相談はますます増えており、特に就学前の発達障害児に関する若いご両親からのご相談が増えている。 また近年、働きたいということを明確におっしゃる相談も増えてきており、時代を反映したものと感じている。

企業や労働組合からも、チャレンジドの雇用やアウトソーシング、連携事業などの相談や理事長竹中への講演依頼が続いており、就労促進をめざすプロップとして喜びであると同時に、身の引き締まる思いである。一方景気の低迷により減少した仕事の回復は困難で、そうした機会を通じて継続した働きかけを行って参りたい。

本年は新たな取り組みとして児童放課後等デイサービスを開所したいとのご相談が有り、プロップ・ステーションがこれまで続けてきた活動をより若い世代やその親御さんにも知って頂く機会を得、7月に開所に至った。

将来「働く仲間」が生まれてくることに大きな期待が持てることとなった。

またプロップ・ステーションが提唱する「ユニバーサルな社会の実現」というテーマを基に、ファッションショーである「第6回東京ボーイズコレクション」へ、現役陸海空自衛官及びチャレンジドアスリートの出演をコーディネート。日本初の取り組みとして多くの方々の注目を集めた。

平成20年6月より開始した、日清製粉(株)をはじめとする製菓関連企業との連携による「神戸スウィーツ・コンソーシアム」は、作業所等でお菓子作りに励む、知的・精神障害のチャレンジドが、超一流のパティシエから技術を学びプロとして就労・自立を目指すという日本初の取り組みであるが、多くの人や組織の協力によって大きな成果を上げている。7回目となる本年度は、3年ぶりに発祥の地神戸及び東京で開催した。開講式には村木厚子厚生労働事務次官からメッセージを頂き、その活動への期待を語って頂いた。本年も引き続きブロードバンド回線で各会場を繋ぎ、オンラインで全世界に配信、お菓子作りを学ぶ取り組みを行い成功裏に終わった。

また政府関係機関との連携については、本年も引き続き理事長竹中の呼びかけで18年11月に発足した「ユニバーサル社会を創造する事務次官プロジェクト」が、非公式・非公開ではあるが、厚生労働省、総務省、文部科学省、国土交通省、防衛省、財務省、農林水産省、経済産業省、内閣府と9省の事務次官の参画を得るに至り、各省次官と関係官僚が毎月1回の勉強会を継続している。本年度もこのように、関係諸機関との連絡調整推進のための事業を活発に続けられたことを、喜びとしている。

また、東京オフィスにおいては、個別 ICT セミナーを引き続き開催。

ウェブサイト制作等の最新の技術を身につけた重度脳性マヒの修了生が、実際に Web 制作を受注 し、交渉や契約行為等をプロップがヘルプするという、バックオフィス機能も発揮している。

10月には山本厚生労働副大臣による視察が行われた。遠隔地のチャレンジドとネット回線を利用したテレビ会議を行い、在宅で働くことの重要性やICTを活用することで初めて自分が社会の一員として認められているという誇りに繋がっているという思いを率直に語って頂いた。重度のチャレンジドでもICTを活用することで持ち前の能力を発揮して頂けることにご理解を頂いた。後日同行された議員が参議院予算委員会の質問において、在宅就労の重要性について取り上げて頂き、麻生財務大臣及び塩崎厚生労働大臣からも理解頂いている旨の答弁を頂いたことは、当法人にとっても非常に心強いところとなった。

また、障害福祉サービス事業では、神戸オフィスにおいて、就労継続支援B型として、本部機能と 併せて、在宅を含むチャレンジドのスキルアップと就労促進の場を拡充している。

本年度は利用者の目標工賃達成はできなかったが、仕事の質の向上が図られ、実質時給換算では前年を上回る成果を得た。今後も継続して仕事の受注を強化していく方針に変わりはない。

公益事業

本年も引き続きプロップ神戸本部では様々なパソコンセミナー(集合講習会)を随時開催した。また、集合講習会の空き時間帯に個々の希望に応じた内容とペースに合わせた個別講習会も実施し、 チャレンジドと高齢者のニーズにも応じることができ受講者より高い評価を得、同時に研修会場の 有効利用化を図った。

収益事業

運営せず。